

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

<b>○事業所名</b>	ぽかぽかはうす			
<b>○保護者評価実施期間</b>	2026年2月16日		～	2026年3月5日
<b>○保護者評価有効回答数</b>	(対象者数)	18人	(回答者数)	14人
<b>○従業者評価実施期間</b>	2026年2月16日		～	2026年3月5日
<b>○従業者評価有効回答数</b>	(対象者数)	6人	(回答者数)	6人
<b>○事業者向け自己評価表作成日</b>	2026年3月13日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子供の特性に応じ、子供が安心して楽しく通えるよう支援ができています。	様々な経験を通して、自主的に行動できるような活動内容を心掛けている。 (おやつ作り、菜園体験、買い物体験、掃除など)	季節ごとのイベントや外出など、個々の成長に合わせた活動になるよう子供達が楽しめる内容を考えていく。
2	保護者からの相談や困りごとに適切に対応する。	相談内容に対して、近々の困りごとに対するアドバイスだけではなく、将来を見据えたアドバイスを心掛けている。	必要に応じて関係機関との連携も含め支援している。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各種マニュアルの周知や研修会等の情報発信が足りない。	各種マニュアルや計画の策定はしているものの、周知の方法が不十分だった。 ホームページのブログ更新の担当がないのも要因。	ホームページでの周知と合わせて、紙での配布も必要かもしれない。 年間でホームページを更新するスケジュールを決めていく。
2			
3			

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名		ほかほかはうす		公表日		令和 8 年 3 月 16 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	2			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		食事・おもちゃ・読書・課題など活動ごとに部屋を分けている。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	9	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		WEB研修を導入し、個々の時間に応じて研修が受けられる体制にした。		
適切な支援の提供	10	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6			ホームページに掲載しているが、周知が不十分のため、ホームページ掲載だけではなく内容が書かれたプリントで配布するなど周知方法を考えていく。	
	11	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6				
	12	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6				
	13	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6				
	14	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6				
	15	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6				

適切な支援の提供	16	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6			
	17	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6			
	18	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6			
	19	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6			
	20	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5			支援終了後は送迎があり全員での振り返りは難しいので、翌日の支援前の打ち合わせで共有するようにしている。
	21	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			支援記録を手書きからタブレット入力に変更し、いつでも記録・確認ができるようにした。
	22	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
	23	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6			
	24	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6			
関係機関や保護者との連携	25	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	26	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			
	27	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6			
	28	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6			
	29	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		5		下校時間や送迎など、時間的に交流は難しい。
	30	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	2		参加していることを知らない職員もいるようなので、会議の内容など回覧するなどして周知していきたい。
	31	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			
保護者への説明等	32	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2		
	33	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5			
	34	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			

保護者への説明等	35	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			
	36	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			
	37	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	38	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6			事業所での様子を発信するブログの更新を定期的に行っていくよう体制を整えていく。
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	40	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
非常時等の対応	41	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1		訓練の実施は出来ているが、マニュアルの周知が足りなかった。 全職員、保護者への周知の方法を考えていく。
	42	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1		
	45	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1		
	46	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	2		
	47	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	1		
	48	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			
	49	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1		現在、身体拘束に該当する利用者はいないが、日頃から研修などを通じて身体拘束の知識を深めていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ぽかぽかはうす

公表日 令和8年3月16日

利用児童数 18人

回収数 14人

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14				広くて十分だと思います。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13	1				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13			1	入室する機会がほとんどない為わからない。	新規契約時や契約更新時など、事業所に来ていただいたタイミングで室内を見学してもらおうようにしていきます。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14				出来る事が少しずつ増えてきています。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	1		7		下校時間や送迎など時間的に難しいところではあるが、今後検討していきます。

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	1		7		関係機関から案内があったものに関してはプリントを配布し情報提供しているが、事業所として行っている研修会等は出来ていないので、今後検討していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14				毎日、詳しく子供の様子を教えてください。	嬉しいご意見とても励みになります。今後も引き続き、保護者と連携を取りながら共通理解に努め支援していきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14				とても助かっています。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13				心が折れそうな時、先生の言葉に支えられています。	
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13				いつも迅速に対応してくれています。	
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13					
	20	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	2			夏休み・冬休みなどのお便りを見るのがいつも楽しみです。	一年に3~4回お便りの発行をしているが、ホームページにも同様の内容を掲載し広く発信していけたらと思います。
	21	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13					
非常時等の対応	22	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	1		1		避難訓練を実施した際には送迎時に伝えていますが、各種マニュアルの周知がされていませんでした。
	23	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1		2		今後、ホームページやお便りなどでマニュアルや訓練の様子など発信していけるよう検討します。
	24	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13					
	25	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12			1		
満足度	26	こどもは安心感をもって通所していますか。	13				家庭以外で安心できる場になっています。	
	27	こどもは通所を楽しみにしていますか。	12	1				
	28	事業所の支援に満足していますか。	13					